



令和5年度 学校便り **藍志 (あいし) 第2号**

令和5年(2023年)6月14日

発行者: 藍住中学校 西山伸二

感動の体育祭

コロナも2類から5類に引き下げられ、昨年までと違うのは大きな声を出しても大丈夫となり、朝や放課後の練習では校長室にも元気な声が聞こえてきました。「やっと日常に戻ってきた。」そんな印象でした。雨の影響で延期となり、本番当日もグラウンドコンディションを整えてからの1時間遅れのスタートとなりました。来賓の方からは、「一生懸命に競技する姿がとても素晴らしいですね。」と言葉をいただきました。私が最も印象に残っているのは、3年生のムカデ競走のラストシーンです。次々とゴールする中、1つだけ遅れての組が最終コーナーを回った時、グラウンドにいた3年生全員がかけ寄り、「がんばれ!」「ファイト!」と声援を送り、拍手に包まれる中、笑顔でゴールをしました。勝ち負けではない、最も“大切なこと”を生徒の皆さんから教えられた気がした瞬間でした。



スタントマンによる交通安全教室

6/2(金)の午前中にJA共済と警察署との協力によりスタントマンによる交通安全教室が体育館で開催されました。当初は運動場で実際の車を使っての実演を計画していましたがあいにくの雨のため、体育館での開催となりました。自転車同士がぶつかるシーンや、歩行者と接触するシーンがあり、思わず「危ない!」と声を出してしまうほど迫力に満ちたものでした。後でスタントマンの方と話しをする機会があり、「誤ってケガをすることはないのでですか?」と尋ねると、「もちろんケガのリスクはあります。そうならないように毎日トレーニングをしています。」と話され、続けて、「生徒の皆さんに本当に危ないとわかっているためには、演技も真に迫ったものでなくてはなりません。私たちが真剣勝負で緊張感を持ってすることが、生徒の皆さんに伝わっていると思っています。」と話された。今回のように、映像ではなく実際に見ること＝ライブは、頭ではなく体感として伝わってくるものがあり、とても意義のある交通安全教室となりました。



「おはなしにじの会」による読み聞かせ本年度スタート

昨年度より始まった「おはなしにじの会」による絵本の読み聞かせが、6/9(金)より1・2年生を対象にスタートしました。後でお話しを伺うと、「今日は以前から読んでみたかった戦争についてのお話しにチャレンジしてみました。内容も重いものだけだけに、聞いてくれるかどうか心配でした。でも、思いきって読んでみると、生徒の皆さんがとてもよく聞いてくれました。その姿を見て、涙が出そうになりました。ほんとうに、今日、読み聞かせに来てよかったです。」と話してくれました。

